

1枚の壁から、
家族の100年の物語が始まる。

1930年に建てられたこの家は、
ここエレブールの景観の一部になっていた。
建てられてからまもなく100年。
大きなメンテナンスは一度もしていないという。
家主のジェームス・ウルバンさんは言う。
「3人の子どもを育て上げた場所であり、
私たち夫婦がいつか眠るお墓のような場所。
人生のシンボルです」
その美しい家は、家族の中心に建っていた。

ヨーロッパにルーツを持ち、
世界で100年以上の歴史を誇るロングライフ壁材
「ALCコンクリート」。
私たちはこのALCコンクリートを
日本の気候に合わせて独自に進化させ、
丈夫で長持ちする住宅の普及に
取り組んでいます。

家族を考えつづける家。

HEBEL HAUS

ALL for LONGLIFE

